

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	長野県教育におけるスノースポーツ活性化事業
事業主体 (連絡先)	北信州スノースポーツ活性化協議会 (事務局 川久保千恵美 電話 0269-62-3290)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,004,832 円 (うち支援金 : 744,000 円)

事業内容

H23 年度より 3 年間次代の子供達にスノースポーツの習得等をするために取り組んださまざまな事業を今年度は、この活動を長野県教育委員会をはじめ、長野県スキー連盟、長野県索道事業者協議会へ移行するための懇談会を実施した。また 3 年間続けてきた長野県教職員スキー・スノーボード大会および 2 年目になる講習会を野沢温泉スキー場に於いて開催し、大会・講習会併せて 52 名の参加者があった。さらに昨年度に引き続き日本スキー博物館見学研修を実施し北信をはじめ県外の学校からの利用もあった。



【教職員スキー・スノーボード大会】

【目標・ねらい】

- ①スノースポーツ教育の振興
- ②教職員のスノースポーツへの関心を高める
- ③子供達へのスノースポーツの歴史認識を高める

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①県教委等との懇談会を設けたことにより、今までの活動を高く評価され、今後前向きに検討してもらうこととなった。
- ②長野県教職員スキー・スノーボード大会・講習会では昨年度初めて参加して良かったので今年も参加した先生もいて、北信地域だけでなく、中信・南信の遠方からの参加者も多かった。
- ③日本スキー博物館見学研修では、昨年はあまり知らなかったため利用者が少なかったが、今年度は北信の学校でも利用が増えてさらに県外の学校からの利用も多数あった。

※自己評価 【 A 】

【理由】
県教委をはじめ関係機関のスノースポーツへの意識・関心が高まった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今まで活動してきた事業を、県教育委員会、県スキー連盟、県索道事業者協議会等へ移行し、さらに、スノースポーツを次代を担う子供達に継承していくことに、当協議会も支援・協力をしていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある